

被服構成における個人人台の製作とその利用に関する研究(第1報)
元和洋女子大学家政学 西村明美 村田八千代 山本政 吉原頼子

目的 被服構成において利用可能で、軽量かつソフトな人台製作のための人体の型取り手順を明示することを目的とする。

方法 下着着用の人体にフィルムを被覆し、その上から補強用テープ、型取りテープ、縁取りテープ等を貼布して型取りを行う。

結果 型取り時間は30～50分を要し、体型の特徴をよくあらわしかつ体表面に近いものが得られた。

備考 本研究は昭和54年度文部省科学研究費(研究代表者 元和洋女子短期大学家政科教授 現日本女子大学家政学部教授 小口登)による研究成果である。